

2023 年度 東京大学国際卓越大学院教育プログラム (WINGS)
数物フロンティア国際卓越大学院 (FMSP)
コース生履修申請書 (2022・2023 年冬募集)

申請者情報等 #印がついている項目は、(有・無)のように、どちらか一方のみを選択してください。

(フリガナ) 氏 名				性別#	(男・女)
国 籍		生 年 月 日			

学 歴 等#	年 月 大学 学部 学科 卒業・卒業見込 2023 年 4 月 東京大学大学院数理科学研究科数理科学専攻 修士課程入学予定				
現 住 所 等	〒 電話： E-mail：				
指 導 予 定 教 員	研 究 科		氏 名		
副指導教員の希望 ^(注1)	①	②	③		
日本学生支援機構等の奨学金の貸与予定# (有・無) (有の場合のみ) 名称： 期間： 月額： 万円					
外国人留学生に対する奨学金等受給予定# (有・無) (有の場合のみ) 名称： 期間： 月額： 万円					
卓越 RA の委嘱# (希望する・希望しない)					
変革を駆動する先端物理・数学プログラム (FoPM) との併願# (有・無) (有の場合のみ) 両方に採用された場合、本国際卓越大学院への所属を希望する ^(注2) # (はい・いいえ)					

研 究 課 題	
---------	--

(注1) 副指導教員は WINGS-FMSP プログラム担当教員 (下記 URL) から選んで下さい。

所属研究科、他研究科は問いません。 <https://www.ms.u-tokyo.ac.jp/wings-fmsp/staff.html>

(注2) 本国際卓越大学院と FoPM を併願し、かつ、両方に採用された場合は、この欄の選択に基づいて採用手続きが行われます。

1. これまでの活動

今までの学習状況や取り組んだ研究、その他の活動に関する記述せよ。卒業研究やそれに準ずるもの（特別実験、理論演習など）を含めても構わない。志願者の能力や自主性、積極性などを示すために強調したい事項などを具体的に記述すること。図表を含めても良い。10 ポイント以上の文字で記入し、1 ページ以内におさめること。記入は、日本語でも英語でも良い。

2. 本プログラムに参加する動機と将来のキャリアについての構想など

本国際卓越大学院コースを志望する理由、博士課程修了後のキャリアの構想について記述すること。また、数理科学の活用、異分野との連携、社会への寄与などの視点から、将来のキャリアにおいてどのように貢献したいと考えているのかについても言及すること。申請者が目指す研究者像と、それに向けてコース生採用期間中に行う研究の活動の位置付けを説明すること。図表を含めても良い。10 ポイント以上の文字で記入し、1 ページ以内におさめること。記入は、日本語でも英語でも良い。

3. 大学院入学後の研究目的・内容

入学後の研究目的、研究内容、研究方法について記述すること。どのような計画で、何をどこまで明らかにしようとするのか、具体的に書くこと。図表を含めても良い。10 ポイント以上の文字で記入し、1 ページ以内におさめること。記入は、日本語でも英語でも良い。

4. 研究活動の状況

以下の項目については、申請者が中心的な役割を果たしたもののみ、項目に区分して記載せよ。その際、通し番号を付すこととし、該当がない項目は「なし」と記載すること。申請者にアンダーラインを付すこと。10 ポイント以上の文字で記入し、必要であればページを追加して良い。記入は、日本語でも英語でも良い。

- (1) 国内学会・シンポジウム・国際会議等における発表（口頭・ポスターの別、査読の有無を区分して記載すること。）本人が発表したもののみ、著者（申請者を含む全員の氏名を、発表時と同一の順番で記載せよ。ただし、著者名が多数におよぶ場合は、他〇〇名として一部を省略可とする。）、題名、発表した学会名、論文等の番号、場所、月・年を記載すること。（発表予定のものは除く。ただし、発表申し込みが受理されたものは記載しても良い。）
- (2) 学術雑誌等に発表した論文、著書（印刷済または採録決定済のものに限る。また、査読の有無を区分して記載すること。）著者（申請者を含む全員の氏名を、論文と同一の順番で記載すること。ただし、著者名が多数に及ぶ場合は、他〇〇名として一部を省略可とする。）題名、掲載誌名、巻号、頁、発行年をこの順で記入すること。採録決定済のものについては、それを証明できるものを添付すること。
- (3) その他（受賞歴等）